

新潟市医師会

第119回 在宅医療講座

9月13日 2019年
日(金)

午後7時15分から ※開場6時45分
(閉会：午後8時30分)

講演



小児科医からみた 小児在宅医療

新潟県立吉田病院
子どもの心診療科

柳原 俊雄 先生

会場：新潟ユニゾンプラザ4階 大研修室
(新潟市中央区上所2-2-2 TEL：025-281-5511)

主催：一般社団法人新潟市医師会 (担当：横田理事)

定員：先着200名 (ご参加いただく場合は、裏面の「申込書」をご送付ください)

入場
無料

少子高齢化・多死・人口減少社会の進行が加速すると予想されるわが国の人口動態から、これから到来する急激な社会の変化に、医療がいかに対応していくかという問題が提起されている。その対策の一つとして地域における在宅医療の推進が叫ばれているものと理解している。

私は、地域の中小病院に長年勤務してきた小児科勤務医の立場から、小児における在宅医療について私見を述べたいと思う。これまで主に小児慢性腎疾患診療に関わってきたが、時代の流れとともに小児慢性疾患診療が長期入院管理から在宅管理に変わってきたことを実感している。さらに40年以上の歴史を持つ吉田特別支援学校に併設された病院の小児慢性病棟の変遷は、小児医療の時代変化を映す鑑のようにも思われる。それ故に今小児在宅医療が注目されてきたことに対し、あらためてその本質を考えてみたい。

そして医療資源の乏しい地域状況にあって、医療者としてわれわれにできることは何か、ささやかな実践も紹介したい。

この講座は在宅医療は未経験という先生がたにもお勧めの内容です。

新潟県医師会生涯教育講座認定1.0単位

カリキュラム内容：3.「医療倫理：研究倫理と生命倫理」5.「心理社会的アプローチ」